



◆巻頭言 我が道を行く

五里霧中という言葉がある。四方八方視界がきかず、自分が何処にいるか見当がつかない事をいう。アベノミクスにより景気が良くなったとメディアで流されているが、一庶民としては実感がわからない。

消費税が8%になり、正月明けからは値上げのラッシュである。安くなったのはガソリンだけ、だが此の原油安でロシアをはじめ世界経済を狂わせ始めた。明日はこうなると学者や専門家の声を見聞きするが、どれが本当なのか判断に迷うばかりだ。

この不安定な時代には健康が一番とばかりに健康本が飛ぶように売られているらしい。粗食すすめる本があれば一方で高齢者こそ肉を食えという。メタボは万病の元と攻撃されていたが、最近はやや小肥が長生きでコレステロールも大事という説もある。ガンもそうだ、早期発見早期治療にも問題あり、ガンと闘うなという意見もある。一体どっちが本当なのだ！！

今年こそ迷うのはよそう、選んだ道が間違ってももう後悔はしない、自分の判断で選んだのだから。

♪♪ありのままで～ Going my way

(渡部記)

次回の予定 ● 27年2月活動予定

① 日時：2月8日(日) 9:30～14:30 林床整理 中尾根休憩所作業エリア

・集合場所：池の下広場 ・集合時間：9:30

・作業目的：健全な杉林を目指した保全作業

・作業内容：中尾根作業エリア西側尾根(遊歩道に向かって右斜面地)の林床整理。
枯木・欠頂木・暴木・ツル植物・アオキ・シロダモの除伐作業。

※注意点：落葉広葉樹(ムク・ケヤキ・ハリギリ・エノキ・ムラサキシキブ・イヌビワ・ハゼ・カエデ・ケヤキ)は次世代候補木として残す。

・持ち物：常備具(カマ・手ノコ・ナタ)、お弁当、飲料水、他必需品

【持参器具】作業旗、シート、救急箱、チェーンソー、ロープ

② 日時：2月11日(祭日、水) 9:30～14:30 景観形成作業 中尾根休憩所作業エリア

※年度内での林野庁交付金対象地作業予定完遂の為、協力をお願い致します

・集合場所：池の下広場 ・集合時間：9:30

・作業目的：尾根道作業エリアの景観形成作業

・作業内容：遊歩道より奥行き20m当たりまでのネザサ、草本の刈り取り。
広葉樹の枝払いと成形、暴れ木の除伐(光環境の整備)。

※注意点：林床植物(ヒトリシズカ等)が育ちやすい環境を整える。

・持ち物：常備具(カマ・手ノコ・ナタ)、お弁当、飲料水、他必需品

【持参器具】作業旗、シート、救急箱、ロープ、カケヤ

③ 日時：2月22日(日) 9:30～14:30 植樹作業 いっしんどう広場

※年度内での林野庁交付金対象地作業予定完遂の為、協力をお願い致します。

- 集合場所: 池の下広場 •集合時間: 9:30
- 作業目的: いっしんどう広場作業エリアへの植樹
- 作業内容: いっしんどう広場エリアの A2-1 と A2-2 地点のネザサ刈り取り作業と A2-2 地点上部へのコナラ・クヌギの植樹(中尾根より移植)。

※注意点:移植する樹木は、事前に根回しを行っておく。

- 持ち物: 常備具(カマ・手ノコ・ナタ)、お弁当、飲料水、他必需品
【持参器具】作業旗、シート、救急箱、スコップ、鍬、剪定バサミ(大)

*****『ご案内』*****

どんなことをしているか興味、関心がございましたら HP の連絡ページより
ご一報を下さい。皆で瀬上の森の保全、創造活度に少し汗をかきませんか。

瀬上さとやまもりの会 HP://segami-satoyama.sakura.ne.jp

事務局より詳細なご案内をさせていただきます。

【栄さとやまもりの会 活動日誌】

(1) 平成 26年12月13日(土) 17:30~20:00 忘年会 於「山内農場」港南台店

- 瀬上さとやまもりの会 計21名出席
- 暫時メンバーが揃い賑やかに年忘れを楽しみました。



食べながら話を聞いて



何を言っているのか分からないけれど



食べながらおしゃべりが弾む

(2) 平成 26年12月14日(日) 晴れ 9:30~14:00 林床整理 いっしんどう広場下
A1-2 地点

- 樹林地部会 18名参加

1. 打ち合わせ、連絡事項 9:30~(昼食後、作業後も含む)

①当日作業の内容と班編成について打合せ、写真撮影とラジオ体操、延期となった栄区の自然体験教室や次回作業:安全祈願、作業内容等の説明・打合せ



作業前はこんな様子



一生懸命に作業しています！



チェーンソーの扱いは慎重に

2. 本日の作業 10:00～14:20

①A1-2 地区の申請区域内全部を対象に作業開始し、チェーンソー2台も使い、昼食後も活動。

②侵略してきた孟宗竹の伐採、下草アオキ、シロダモ、ネザサの除草、欠頂木等の処理。

(3) 平成 27年1月11日(日) 晴れ 9:30～14:00 安全祈願と林床整理 いっしんどう広場と中尾根休憩所

・参加者:樹林地部会 計17名 ・林野庁交付金対象作業

1. 打ち合わせ、連絡事項 9:30～(昼食後、作業後も含む)

①当日の作業内容の説明・打合せ、写真撮影とラジオ体操、次回作業等の説明・打合せ。

②25日開催の「栄区の自然体験教室(於:公田竹林)」の参加者数は約40名を確認し、下準備の為、18日(日)9:30～公田竹林での作業を決定。

2. 本日の作業 10:00～14:00

①10:00頃からいっしんどう広場でご神木にお神酒を奉げ2015年の安全祈願。その後、同地の下草刈りと枯れ木・枝の伐採等の林床整理。

②11:00～13:40中尾根へ移動し、昼食をはさんで作業地境界を中心に木に絡まった弦やつた等の切り離しをメインに処理。



お神酒の残りを頂戴し安全を誓う



渡部氏の力作の掲示板！



作業場所の様子

(4) 平成 27年1月18日(日) 晴れ 9:30～ 臨時作業:25日開催栄区自然体験教室の準備作業 公田竹林

参加者:樹林地部会 参加者9名

1. 本日の作業

①竹材の切り出しと区役所への搬入。

②工作用竹材の下拵え(箆材、カスタネット用材)。

③3)間伐体験(実習)場所と伐採竹の選定。

(5) 平成 27 年 1 月 25 日(日) 晴れ 9:00～ 栄区自然体験教室 公田竹林と栄区役所
参加者:樹林地部会 20名、オブザーバー 2名

・体験教室参加者: 14 家族、31 名、栄区役所: 3 名 合計 56 名

1. 自然体験教室 9:05～14:15

①『竹の管理活動(竹細工作り)を通して、親子で自然の大切を学ぼう』との区主催の体験講座の受託業務。

②瀧澤係長の当会への挨拶後、当会員の班分け、受付開始、作業内容の説明・打合せ。

③9:40から体験教室開始し、係長の挨拶や会長より挨拶と当会の活動説明し、本日の作業内容の説明があり、ラジオ体操を実施。11:00頃まで班毎に竹の間伐実習し、その後、区役所新館に移動し竹細工教室を開始。手始めに自作のmy箸で昼食の美味しい『トン汁』を戴き、午後には本格的な竹細工に着手し、各人各様の作品(カスタネット・花鉢・ポックリ・コップ(お猪口)・花瓶等)を作り体験教室を終了。会員はその後清掃を実施し解散。

2. 打ち合わせ、連絡事項 14:15～15:00

①年度内での林野庁交付金対象地作業予定完遂の為、2月11日に追加の作業を計画。2月8日の定例活動日の際に実施の可否を決定。



これまでにない大勢が参加



親達の衆人環視の下の竹伐り



はし作りは親がかり

(6) 研修会報告

研修 平成 26 年度森づくり活動団体基本研修(横浜市環境創造局主催)

日時 平成 26 年 12 月 21 日 13 時 30 分より 17 時迄

場所 環境活動支援センター 実習展示場 横浜市保土ヶ谷区狩場町 213

講師 久保田 繁男

講義 i 事故は起きる ii 故を起こさない iii 事故に対応する

研修後記 ①活動中は基本を厳守して行動する事が事故防止になる。

②個人装備の中にゴーグルは必要だと思う。

(藪の中の作業・刈払機やチェーンソーを使う時に目の保護をする)

◆ 編集後記

現在、大寒中で寒さの真っ盛りです。立春が来るのが待ち遠しい今日この頃です。ところで、1月25日の朝日新聞の朝刊で気になる記事を見つけました。それによるとスイスのナイフメーカーのビクトリノックス・ジャップンが昨年調査したところ、ナイフで鉛筆を削れる子どもは日本では20%、スイスでは53%であり、子供に使い方を教えられない親は日本では31%、スイスでは3%だったとのことです。25日の自然体験教室ではまさしくこのような状況を裏付ける様子を見て、妙に納得しました。(枝村)